

eValue NS での和暦使用機能について

eValue NS では以下の機能で和暦を使用することができます。

- 1.ワークフロー：申請フォームエディタの採番機能
- 2.スケジューラ・コミュニケーション：差し込み文字列機能
- 3.CAD ビューワオプション
- 4.構成管理オプション

1. ワークフロー：申請フォームエディタの採番機能

申請フォームエディタの採番機能で和暦を元にした「年度」を指定できます。

(イメージ)

採番拡張設定

プレビュー: 平成29年-(部署名)-000001

表示内容

固定文字列(F):

年度(D):

年度設定

発番: 申請日(A) 採番日(N)

和暦[平成29年] 4 月に年度を切り替える

月[10] 日に月を切り替える

日[23] 0 時で日を切り替える

申請者部署情報(S):

区切り文字指定(J):

高度な設定(H):

催促 取り下げ 取り下げで再申請 状態表示 閉じる コメント

稟議書

管理番号	0000000202	状態	申請中	期日	2017
申請日	2017/10/23	申請者	清水 寛二	部署	

承認 申請

田中 義雄 清水

稟議番号 平成29年-情報システム室-000001

件名 社内システムの改修

補足

2019年5月1日から「令和」として1番で発番する場合は、「令和」用のフォームを作成して運用してください。採番機能の年度関連を、例えば「4月」で運用している場合、2019年4月1日から2020年3月31日は平成31年度として採番され、2020年4月1日から令和2年度として1番から発番されます。

2. スケジューラ・コミュニケーション：差し込み文字列機能

社内メッセージ、Web メール、行動予定表では、「差し込み文字列」として和暦を使用できます。

(イメージ)

タイトル設定
 行動予定表に表示するタイトルを設定することができます。

タイトル

行動予定表 平成30年02月27日 (火)

3. CAD ビューワオプション

図面内の「埋め込み文字」を元に、和暦での本日日付を表示します。

例. 埋め込み文字「\$J」を埋め込んだ図面を CAD ビューワオプションで開く

⇒平成 30 年 10 月 23 日

(イメージ)

工事名	OCF検定図面表題欄		
図面名	ブロック積工詳細図		
作成年月日	\$J		
縮尺	H=1/250 V=1/50	図面番号	1 / 10
会社名	OCF技術部会		
事業者名	OCF評議会		

Jw_cad

工事名	OCF検定図面表題欄		
図面名	ブロック積工詳細図		
作成年月日	平成29年10月23日		
縮尺	H=1/250 V=1/50	図面番号	1 / 10
会社名	OCF技術部会		
事業者名	OCF評議会		

CAD ビューワオプション

4. 構成管理オプション

<機能説明>

「パターン印刷機能」で、印刷するドキュメントに印影に和暦出力することができます。

(イメージ)

捺印パターン設定

名称(N):

印影 位置

枠線
 全体のサイズ(S): mm
 枠線の線幅(W): mm

文字
 フォント(F):
 サイズ(D): mm

内容
 上部(U):
 日付(M):
 下部(L):

プレビュー

OK キャンセル

△			
△			
△			
符号	変更番号	口付	変更内容
△	開発	製図	審査